

事業番号	10 02 19	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	森林整備に直結する作業道整備事業			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木活用課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			実施期間	H17 ~	

1 事業の概要

目指す姿	県産材を効率的、安定的に供給する基盤となる林内路網を整備し、充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。 <(H22~H32長野県森林づくりアクションプラン) 県内作業道開設延長 1,500km、年間素材生産量75万m ³ >										
現状(予算編成時)	○多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、木材生産コストが割高となっていることなどにより、一部の利用にとどまっているため、低コスト生産、安定的な木材供給が望まれている。 ○低コスト生産、安定的な供給を支える路網の整備量が少ない。 <(H26見込み) 作業道開設延長 300m (H27計画) 作業道開設延長 360m>										
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 ・他事業も含めた地域の路網整備計画を、一体的かつ効率的に行うため、県関与が必要。									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)										
	○作業道開設延長(小松沢線) 360m(単年度)他										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)					
作業道開設補助	補助金	・市町村が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる作業道開設 ・対象路線(H27) 小松沢線(平谷村) ・補助率1/2	7,500	9,000	9,000						
作業道改良・補修整備補助	補助金	・市町村、森林組合等が行う、森林整備や木材搬出の基盤となる作業道の改良・補修 ・補助率1/2	0	11,550	11,550						
合計			7,500	20,550	20,550						
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越		7,500	3,758			項目	H26末(見込)	H27		H28目標
	当初予算	13,425	7,500	7,500	20,550	20,550			目標	成果	
	補正予算						作業道開設延長(m)	300(単年度)	360(単年度)		
	合計(A)	13,425	15,000	11,258	20,550	20,550					
	Aの財源	一般財源									
		県債									
		国庫支出金	13,425	15,000	11,258	20,550	20,550				
		その他	0	0	0	0	0				
	決算額(B)	13,425	15,000								
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.10	0.20	0.20						
概算人件費	1,652	1,652	826	1,652	1,652						
概算事業費(B(A)+C)	15,077	16,652	12,084	22,202	22,202						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)					
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善											
要求からの主な変更点	要求どおり										